

令和7年10月7日

保護者の皆様

札幌市立八軒小学校

校長 八田 博之

令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果について

日頃より本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、今年4月に6学年児童を対象に実施されました「全国学力・学習状況調査」について、本校の傾向や課題を分析しましたのでお知らせいたします。今回の調査で明らかになった点を、学校全体の課題として捉え、今後の教育活動に生かしてまいります。

各教科の領域についてそれぞれの正答率を全国平均と比較し、以下の比較値に照らして表記しています。

基準	全国平均 +3.1ポイント以上	全国平均 +3.0ポイント以内	全国平均	全国平均 -3.0ポイント以内	全国平均 -3.1ポイント以下
表記	△上回っている	◇ほぼ同程度であるがやや上回っている	=ほぼ同程度	◆ほぼ同程度であるがやや下回っている	▼下回っている

<小学校 国語>

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
<p>【領域】</p> <p>「言葉の特徴や使い方に関する事項」 ◇全国平均をやや上回っている</p> <p>「情報の扱い方に関する事項」 △全国平均を上回っている</p> <p>「我が国の言語文化に関する事項」 ◆全国平均をやや下回っている</p> <p>「話すこと・聞くこと」 △全国平均を上回っている</p> <p>「書くこと」 △全国平均を上回っている</p> <p>「読むこと」 ◆全国平均をやや下回っている</p>	<p>★目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること</p> <p>★時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えること</p> <p>★事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握すること</p>	<p>☆聞く目的や意図に応じて内容ごとにまとめたり、それらを結び付けて関係を明確にしたりする学習活動の充実。</p> <p>☆時間的な順序を表す言葉、時を表す言葉に着目し、その言葉に印を付けながら読んだり、大事な言葉を抜き出し、矢印でつないだりする学習活動の充実。</p> <p>☆書き手の考えを自分の言葉で短くまとめるなど内容の中心を捉えられるようにするとともに、文章全体の構成を捉えられるような学習活動の充実。</p>

<小学校 算数>

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
<p>【領域】</p> <p>「数と計算」 ◇全国平均をやや上回っている</p> <p>「図形」 ◇全国平均をやや上回っている</p> <p>「測定」 △全国平均を上回っている</p> <p>「変化と関係」 △全国平均を上回っている</p> <p>「データの活用」 △全国平均を上回っている</p>	<p>★平行四辺形の性質を基に、コンパスを用いて平行四辺形を作図すること</p> <p>★基本図形に分割することができる図形の面積の求め方を、式や言葉を用いて記述すること</p> <p>★数直線上で、1の目盛りに着目し、分数を単位分数の幾つ分として捉えること</p>	<p>☆図形の性質を理解し、コンパス等の器具を用いて作図する学習活動の充実</p> <p>☆多角形の面積の求め方について、基本図形の面積に求め方を基に考察できるようにする学習活動の充実</p> <p>☆数直線上の目盛りが表す数を分数で表すことで、分数の意味や表し方について理解を深める学習活動の充実</p>

<小学校 理科>

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
<p>【領域】</p> <p>「エネルギー」を柱とする領域 ▼全国平均を下回っている</p> <p>「粒子」を柱とする領域 △全国平均を上回っている</p> <p>「生命」を柱とする領域 △全国平均を上回っている</p> <p>「地球」を柱とする領域 △全国平均を上回っている</p>	<p>★赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、結果を基に結論を導いた理由を表現すること</p> <p>★電気の回路の作り方について、実験の方法を発想し、表現すること</p> <p>★電流がつくる磁力について、電磁石の強さは巻数によって変わることの知識が身に付いている</p> <p>★レタスの種子の発芽の条件について、差異点や共通点を基に、新たな問題を見だし、表現すること</p>	<p>☆考察する際に、表やグラフなどに整理して結果を比較したり、複数の結果から多面的に考えたりする活動の充実。</p> <p>☆ものづくりの活動では、設定した目標が達成できているかを振り返り、修正する活動の充実。</p> <p>☆観察、実験の結果や結論を、図に整理したり、言葉で説明したりするなど、知識と関係付けて理解を深める活動の充実。</p> <p>☆観察・実験の結果を比較して、差異点や共通点を基に、具体的な条件に着目した問題を見出す活動の充実。</p>

児童質問紙に関する調査の分析結果から

児童の学習意欲、学習方法、学習環境、生活等に関する71個の質問に対して児童が回答しました。児童が「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した合計を「肯定的な回答」として、全国平均と比較し、顕著だった質問項目が以下のものです。

【全国平均と比較して肯定的な回答が上回っているもの】

- 学校に行くのは楽しいと思いますか。
- あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校のプレゼンテーション（発表のスライド）を作成することができると思いますか。
- 5年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか。
- 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。
- 国語の授業の内容はよくわかりますか。
- 理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。
- 理科の授業では、観察や実験をよく行っていますか。
- 理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか。

【全国平均と比較して肯定的な回答が下回っているもの】

- 朝食を毎日食べていますか。
- 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか。（遊びなどの目的に使う時間は除く）
- 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強していますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）
- あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか。（雑誌、新聞、教科書は除く）
- 5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。（7）友達と協力しながら学習を進めることができる。
- 5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか。
- 総合的な学習の時間では、自分の課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。